

他組合青年部との交流会も

今年度事業の進捗等確認

愛機工青年部 役員会を開催

愛知県機械工具商業協

同組合理事長 高田研

至氏・井高社長)の青年部

(部長 滝澤 一氏・松本

商店社長)は8月27日、名

古屋市熱田区の同組合事

務所で役員会を開催。各

部幹事ら13名が出席し、

以下の議題について進捗

報告を行った。

【議題1】各部報告▽

●総務／直近の総務主管

事業として「青年部ビバ

パーティー」を予定。役

員会当日現在、開催日時

は10月2日(金)。開催場所

等詳細は今後、総務メン

バーで詰めていく。●厚

生／今年度の厚生主管事

業(19月5日(土)・6日(日)

に開催される「キャンプ

の集い」について。開催キ

ヤンプ場は例年通り、岐

阜県関市板取の「すぎの

こキャンプ場ハンガロー

村」を貸し切りで。役員

会当日現在、参加希望者

は22社194名。キャン

プ中のイベントのひとつ

「マスつかみ」開催の有無

が不透明なため、子供向

け代替案を用意して当日

に臨むことが確認され

たほか、入村式での挨拶

人選についても確認され

た。※天候不良によりキ

ヤンプは中止に。②日帰

りバスレクリエーション

名機工同友会(会長 嶋崎崎久氏・シマザキ 商店社長)は8月18日、名古屋市中区の東京第一ホテル錦で8月例会を開催した。冒頭、嶋崎会長から「お盆休み明けで忙しい、また暑いなか、ご参加いただき本当にありがとうございます。今日は久しぶりの通常例会として、皆さんの近況報告、業界のいろんなこと等、有意義な情報交換ができればと思っています。よろしくお願いします」と挨拶があり、例会がスタートした。

この日のテーマは「各社員各社の現状や景況感、今後の見通しについて」。全国の中小企業動向調査によると、2026年8月現在、日本の中小企業の景況感は全体的にゆるやかに改善へと向かっているものの、一部

業種には一服感が見られるという。製造業や建設業、卸売・小売業、サービス業では、従業員や、資本金の基盤を満たす企業は減少傾向にあり、とくに、小規模企業の景況感は7月・9月以降も悪化するだろうと懸念されている。景況感直しの動きに足踏みが見られるようだ。そんななか名機工同友会各社の現状や景況感、今後の見通しはどうかと「自動車の関連」は低飛行が続く。

「自動車、金型は回復せず良くなっている。自動車の関連事業を顧客に持つ会員企業からは懸念の声が上がっていた。一方で、今年度は前年度より売上は増えている。モノ不足の不安感から、手にする今のうちに少し余分に買われるお客さまが増えた。『今後はこれまでものづくりに仕入れて売る』以外のサービスをごとまで商売につながれるかがポイントだと思っ

ている。等、すべての会員が、これまでと違った今後の展望にアイデアを持っているようだ。工作機械受注は前年同期比37・5%増。一方、東海4県で2026年度

航空・宇宙関連や災害関連事業も引合い多く

景況感少しずつ上向きか

名機工同友会 8月例会を開催

今後の名機工同友会の事業予定だが、9月29日に東京第一ホテル錦で例会講演会が12月1日に忘年会の開催が予定されている。詳細は決まり次第発表の予定。

に設備投資を予定している企業は58・0%で、前年同期比3・2%減。東海エリアの製造業は、景況感は回復しつつも、設備投資にはまだまだ慎重のようだ。

ポト青年部メンバーが確認された。

【議題4】その他の件

①10月28日開催・中央会での表彰の件。②青年部紙発行時、開催済みが確認された。 次回の青年部役員会は11月4日(水)午後6時30分より、同組合事務所で開催予定となっている。

「自動車、金型は回復せず良くなっている。自動車の関連事業を顧客に持つ会員企業からは懸念の声が上がっていた。一方で、今年度は前年度より売上は増えている。モノ不足の不安感から、手にする今のうちに少し余分に買われるお客さまが増えた。『今後はこれまでものづくりに仕入れて売る』以外のサービスをごとまで商売につながれるかがポイントだと思っ

ている。等、すべての会員が、これまでと違った今後の展望にアイデアを持っているようだ。工作機械受注は前年同期比37・5%増。一方、東海4県で2026年度

機械工具の総合商社
株式会社 松本商店
本社 名古屋市中区五本松町10-17
TEL 052-682-1131 番代
FAX 052-682-3123 番
営業所 豊田市寿町7丁目40の2
TEL 0565-28-1224 番代

小さなネジから大きな未来を創る
株式会社 ハナタイト
ISO 9001
ISO 14001
〒466-0054 名古屋市中区上区上町29番16号
TEL 052-871-8351(代) FAX 052-881-8713
http://www.hanaitite.co.jp/

ノーマル水栓でもカンタン出し止めの遠隔操作が可能に！
スイッチ EU290D
株式会社 KVK 本社・営業本部/岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地
営業本部/TEL. 0574-55-1170 東北支社/TEL. 022-288-4611 関東支社/TEL. 03-5962-3925
関西支社/TEL. 06-6536-2511 西日本支社/TEL. 092-411-3054 URL https://www.kvk.co.jp/

EGURO 代理店
精密卓上旋盤 EBシリーズ (EB8・EB10)
精密小形CNC旋盤 NUCBOY-8EX・EXP
株式会社 久満田商会
TEL (052) 911-0401 代
名古屋市北区志賀町1-1

屋根 外壁 造作工事
山信株式会社
https://www.yamashin.ne.jp

震災対策用
機械式遮断弁
電気電源のいらない遮断弁
かなり好評に付、お電話ください。
遮断弁は機械だー！
流れ・ビューティフル
株式会社 ベン
名古屋営業所 052(411)5840
静岡出張所 054(297)5488
本社 〒231-0013 神奈川県横浜市中区住吉町3-30

商売繁盛のお手伝い
Chukyo
TOTO アロン EBARA 荏原製作所
INOAC タキロン ONDA 代理店
管工機材・住設機器・ポンプ 総合卸
株式会社 中京製作所
〒454-0014 名古屋市中川区柳川町2番10号

MOLDINO VISION 2026

成果につながる価値の提供めざす

野洲工場の取り組みなどを紹介

MOLDINO社長 金子善昭氏 本社（東京都墨田区）は7月15日「MOLDINO VISION 2026」を配信。工場にいけばお客様の役に立つヒントがある。テーマに「工場を起点とした顧客の課題解決と収益向上に向けた同社の取り組みを紹介した。はじめに、金子社長が同社の現状と事業を取り巻く環境について説明した。業績に「2025年度の受注金額は2019年度比で約112%。円安などの効果もあり、原材料費や労務費の上昇を吸収し、全体としては一定の水準を維持する結

果となった」と報告。一方で内容をみると、自動車関連を中心に依然として需要の不透明感は強く、市場全体としても力強さを欠いている。地域分野によつて動きに差があり、事業のバラつきが広がっている」と振り返った。

2026年度については「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は多様化する加工現場の課題に対し「工具だけでは解決できない。現場で試す中で、初めて答えが見えてくる。工場は課題を持ち込み、技術を検証し、次の一手を開発する場である」と考えている。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め



挨拶する金子社長

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

金子社長は「超硬工具の原材料となるタングステンの中間生成物APT（パラタングステン酸アンモニウム）の価格高騰や調達不安などのリスクを踏まえ、慎重な計画としている」と金子社長。安定供給継続のため価格改定を決断したことについて求め

る。これまで当たり前となっていた必要な時に必要な品質で安定して供給すること自体が、多くのリスクを伴う状況になっていると指摘。タングステンの世界全体のリサイクル率は25%程度とされており、三菱マテリアルグループでは回収網の整備、スクラップの確保、リサイクルの強化を推進し、バージン原料の確保とリサイクル材活用の両面から安定的な材料調達、供給体制の構築を進めていくと説明した。

2026年6月の産業機械受注高

前年同月比52%増の1兆1069億円

日本産業機械工業会（会長 川金芳則氏・川崎重工業会長）が8月19日発表した2026年6月の産業機械受注高は、前年同月比52.0%増の1兆1069億7000万円、5か月連続して前年を上回った。

1.8%減の4686億8200万円で、5か月ぶりに前年を下回った。このうち製造業向けが51.0%増、非製造業向けが3.5%増、官公需向けが42.3%減、代理店向けが9.9%増だった。

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

はボイラ・原動機（前年同月比69.4%増）、鉱山機械（67.4%増）、化学機械（39.8%増）、ポンプ（152.6%増）、圧縮機（28.8%増）、送風機（23.4%増）、運搬機械（28.9%増）、変速機（1.8%増）、金属加工機械（1.8%増）が、内需で増加した機種

YOU 賢い穴あけ加工、できてますか？
DRILLING INTELLIGENTLY?
QUICK3CHAM クイック3カム
3枚刃 ボーリング加工専用ヘッド
ヘッド径:φ12-φ25.5
・ボジ形状のブレードにより、抜削の切削排屑性
・x3倍速の圧削的な生産性を体感ください
LOGIQUICK
詳細情報
www.logiquick.com

Member IBC Group
イiscalジャパン株式会社
中部地区代理店
滝川物産株式会社
本社 名古屋市中川区舟戸町5-23 TEL(052)363-2101(代)
静岡営業所 静岡市葵区古庄3丁目29-23 TEL(054)261-1733(代)
浜松営業所 浜松市中央区細島町9-15 TEL(053)465-0411(代)
豊田営業所 豊田市東区出田403-1 TEL(077)553-1276
名古屋事務所 九龍尖沙咀山林道9號卓能中心1104号 TEL+852-2369-2576

ネジ は あらゆる産業の原動力
株式会社 織田商店
名古屋市中区那古野一丁目36-3 ☎(052)561-4357 FAX(052)565-1007

PrePashu+
予洗い水栓「プレパシュ+」
品番: Y49
予洗い水栓「プレパシュ+」
品番: Y49

SANEI株式会社 名古屋支店/名古屋市中天白区平針2-909
本社/大阪市東成区玉津1-12-29 TEL/052-800-8688 FAX/052-800-8668

株式会社 原芳商会
本社 名古屋市中区昭和区緑町3-26 TEL(052)732-5211(代)
市場開発事業部(H20課) TEL(052)744-0171(代)
市場開発事業部(S-S) TEL(052)380-6031(代)
営業部 TEL(052)745-6150(代)
藤ヶ丘営業所 TEL(052)709-5211(代)
稲沢営業所 TEL(0587)32-2211(代)
春日井営業所 TEL(0568)83-1121(代)
南営業所 TEL(052)811-1101(代)
中村営業所 TEL(052)412-2131(代)
和合営業所 TEL(0561)72-3211(代)
北営業所 TEL(052)903-4141(代)
岐阜営業所 TEL(058)253-3611(代)
各務原営業所 TEL(058)371-4180(代)
大垣営業所 TEL(0584)87-3505(代)
三重朝日営業所 TEL(059)376-3111(代)
津営業所 TEL(059)236-6833(代)
東浦営業所 TEL(0562)82-0055(代)
安城営業所 TEL(0566)73-5010(代)
南在庫センター TEL(052)811-1101(代)
和合在庫センター TEL(0561)72-3299(代)

自動操作バルブ
B型/BS型/BSW型アクチュエータシリーズ
バルブの総合メーカー **KITZ**
株式会社 **キッツ**

株式会社大成工機商会
名古屋市中港区木場町2番の75 TEL(691)代1131番

NAGOYA KIKOU SHINBUN
http://www.kikou.co.jp
情報を正確にお伝えします。
(有)名古屋機工新聞社
年間購読料8,000円

硬脆材加工用工具

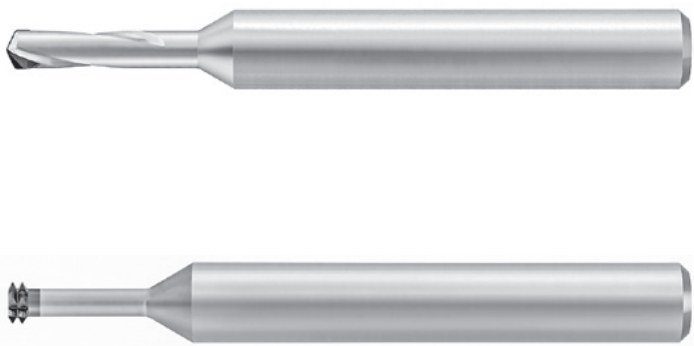
6C×OSGにアイテム追加

オーエスジー 8月20日発売開始

地球上でもっとも硬い物質であるダイヤモンドを金属やセラミックと混ぜ、高温・高圧で焼結した人口鉱物がPCD(多結晶ダイヤモンド)だ。オーエスジー(社長 大沢伸朗氏、本社 愛知県豊川市)はこの度、硬脆材加工にオススメなPCD工具に新アイテムを追加ラインアップ。8月20日より発売を開始した。

◇ PCDドリル【PCD・MXD】 PCD・MXDは、セラミックスや石英ガラス、超硬合金に対して高

◇ PCDスレッドミル【PCD・MTM】



PCD-MXD (上段) と PCD-MTM

圧倒的な刃数で、従来の超硬合金やセラミック加工用の電着工具、ダイヤモンドコーティング品に対して、大幅な加工

時間の短縮を可能にしたPCDスレッドミルは、加工効率だけでなく、優れた寸法精度や面粗度も両立している。今回、新たに荒刃山仕様の外径φ2.4×PO.5(M3×0.5)、外径φ3.1×PO.7(M4×0.7)の2サイズが追加された。荒刃山仕様は切削負荷を分散し安定したねじ精度を実現。PCDMTMは多刃仕様と低負荷仕様で安定したねじ精度を約束している。

3次元高速ピッキングシステム

『Skypod®』本格運用開始

トラスコ 中山 フラネット愛知に導入

トラスコ 中山

トラスコ中山(社長 中山哲也氏、本社 東京都港区、IHIのグループ会社であるIHI物流産業システム(社長 川田基浩氏、所在地 東京都江東区)ならびにフラ

ノの源泉として日本のモノづくりを支えている。『フラネット愛知』は、同社29か所目の物流センターであり、延床面積は約8万9162㎡と東京ドーム約2個分の規模を有し、同社最大の物流拠点として整備された。同物流センターは、製造業が集積する中部エリアへの供給力を高めるとともに、高い出荷能力を活かして全国へ商品を即納する出荷拠点としての役割を担っている。さらに、将来的には在庫アイテム数を現在の63万アイテムから100万アイテム以上へと拡大し、取引先に必要な商品が必要な時に届ける物流体制の強化も目指す。

『Skypod®』は



が商品を作業者の手元まで搬送する「Goodsto Person(GTP)」方式を採用した3次元高速ピッキングシステムである。『フラネット愛知』では、工具・消耗品・安全用品など多品種にわたるプロットのピッキングに活用される。従来の、作業者が倉庫内を移動しながら行っていたピッキング作業に対し、『Skypod®』の関心が高まってきた。海外生産財事業においては北米、中国、台湾、ASEAN、インドなど各地で設備投資が引き続き活況であり、地域や業種により強弱は見られるものの自動車、航空機、半導体・AI、自動化・医療関連など幅広い分野で需要が堅調に推移。なかでも、データセンター関連の設備投資は高水準で推移している。国内の個人消費については、所得環境の改善がみられる一方、物価上昇に賃上げが追い付かず、耐久消費財に対する節約志向や商品の選別傾向が今もなお継続中である。住宅産業においては、新設住宅着工戸数は持ち家を中心に減少傾向にあるものの、省エネ需要に対応した住宅設備機器の更新需要は堅調に推移している。

Skypod® 全景 探索時間を大幅に削減できる。これにより、多品種・高頻度出荷が求められる工場用副資材物流においてピッキング作業の効率化と精度向上が実現し、トラスコ中山が強みとする即納体制のさらなる強化が期待できる。トラスコ中山は「本システムの導入により、物流センターにおける作業生産性の向上、作業品質の安定化および省人化を推進し、今後の事業拡大と在庫アイテム拡大に対応可能な物流基盤のさらなる強化を目指します」とコメントしている。

このような環境のなか山善グループの当連結会計年度の第1四半期の売上高は1458億6200万円(前年同期比15.6%増)となった。利益面については、営業利益は28億9000万円(同66.8%増)、経常利益は31億6000万円(同76.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億1300万円(同4.9%増)となった。

セグメント別では、半導体製造装置やデータセンター、航空・宇宙、造船、防衛産業等における需要拡大が見られ、生産財関連事業の売上高は940億7800万円(前年同期比21.5%増)となった。消費財関連事業では、住建事業の売上高は237億6000万円(前年同期比13.2%増)、家庭機器事業の売上高は270億3000万円(前年同期比1.4%増)となった。

山善は、こうした最近の業績動向を踏まえ、2027年3月期第2四半期(中間期)連結業績および2027年3月期通期連結業績予想を上方修正している。

2027年3月期第1四半期連結決算

生産財、消費財関連共に好調

山善社長 岸田真司氏、大阪本社 大阪市西区、東京本社 東京都港区は8月10日、2027年3月期第1四半期(2026年4月1日～同6月30日)の決算連結を発表した。山善グループの主な事業領域は生産財と消費財であり、「設備投資」と「個人消費」の動向は、業績に大きく影響を及ぼすと考

えられる。同グループを取り巻く事業環境として、国内生産財事業においては半導体・AI、データセンター関連等の設備投資は活況を増しており、さらに、航空・宇宙、造船、防衛、建機産業等の設備需要も堅調に推移している。また、人手不足を背景とした自動化・省人化機器や、労働環境改善に向けた設備機器導入へ

国内の個人消費については、所得環境の改善がみられる一方、物価上昇に賃上げが追い付かず、耐久消費財に対する節約志向や商品の選別傾向が今もなお継続中である。住宅産業においては、新設住宅着工戸数は持ち家を中心に減少傾向にあるものの、省エネ需要に対応した住宅設備機器の更新需要は堅調に推移している。

このような環境のなか山善グループの当連結会計年度の第1四半期の売上高は1458億6200万円(前年同期比15.6%増)となった。利益面については、営業利益は28億9000万円(同66.8%増)、経常利益は31億6000万円(同76.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億1300万円(同4.9%増)となった。

セグメント別では、半導体製造装置やデータセンター、航空・宇宙、造船、防衛産業等における需要拡大が見られ、生産財関連事業の売上高は940億7800万円(前年同期比21.5%増)となった。消費財関連事業では、住建事業の売上高は237億6000万円(前年同期比13.2%増)、家庭機器事業の売上高は270億3000万円(前年同期比1.4%増)となった。

山善は、こうした最近の業績動向を踏まえ、2027年3月期第2四半期(中間期)連結業績および2027年3月期通期連結業績予想を上方修正している。

優れた設備と合理的な品質管理による
価値ある製品の創造に努めます

精密冷間鍛造部品をつくる
パーツフォーマーショップ

(製造品目)

- 冷間成形製品
- 精密切削製品
- ジオメット処理
- 無酸化熱処理
- 省力化機械・設備製造

(営業品目)

- ねじ類全般・各種止メ輪
- 自動供給装置付省力化機械
- 自動組立用ロボット

藤田螺子工業株式会社

URL : <http://www.fjtrash.co.jp>

Fujita



岡崎工場 (岡崎市舞木町)

自律走行ロボット第2世代デビュー 安定した長時間連続稼働実現

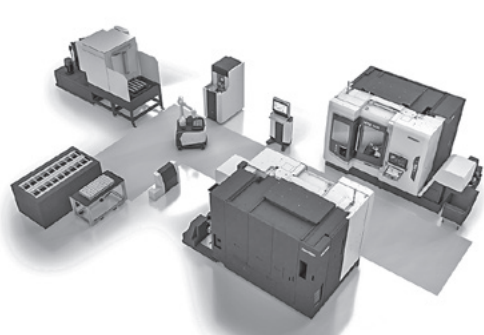
森精機 D
M
G

生産現場の自動化加速

DMG森精機(社長＝森雅彦氏、グローバル本社＝東京都江東区)は、W H-AMR10の第2世代となる「WH-AMR10」(「Whisper Generation」)の販売を開始した。従来機と比べヒュンセンサや操作性、操作性が向上し、自動化によるスマートファクトリーを実現するロボットを同一エリアで協働可能とするシステムとして好評を得ている。専用ガイド不要で、既存設備へのアドオン接続によりレイアウト変更なく導入でき、工程変更や設備増設にも柔軟に対応できる。人手不足の深刻化が進む昨今の生産現場では、これまでオペレー

が従来比3倍に向上したことで、WH・AMRのサイクルタイムを短縮。そのため搬送や受け渡し時の誤差を最小限に抑えつつ、効率的な搬送作業を行ってくれる。また、バッテリー性能が刷新され、従来機比3・6倍となる6時間以上の連続稼働が可能となった。加えて、

ワイヤレス充電装置を活用し、AMRが静止した状態でロボットアームがワーク等をストレージに積載する間にも継ぎ足し



の連続稼働も
安心して任せ
ることがで
き、生産性向
上にも寄与し
てくれる。

クを専用の測定エリアへ搬送する「抜き取り検査用ワークハンドリング機能」も用意されている。これらふたつのハンドリング機能が、生産ラインの安定稼働を員守り続ける。走行面に関しても、従来から引き続き優れた安定性を実現。最大35mmの段差も走破可能となつて

り、加えて複数台のAMRとの協調制御にも対応することで、工場全体の最適な物流自動化を実現してくれる。

導入の一例として、工作機械本体のみでなく、洗浄装置や刻印装置といった周辺装置を含めたワーク搬送を自動化し、複数工程のシームレス連

D
M
G
森精機ほか

GENIAC事業に共同提案採択

DMG森精機、経済産業省、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)が実施する「ポスト5G 情報通信システム 基盤強化研究開発事業／データエコシステムの構築等に関する研究開発(GENIAC事業)」に

でも柔軟に接続対応が可能である。さらに、DMG森精機の製品のみでなく他社製の工作機械との連携も可能なため幅広い生産ラインで導入できるといふ優れものだ。

WH - AMR 10 2nd
だつて。

用する仕組みが進展しており、日本の製造業においても実運用データを活用したAI基盤の確立が求められている。

本事業では、DMG森精機の製造業プラットフォーム「CELLOS Xchan

おいて、3者による共同提案が採択された。

本事業は、産総研(国立研究開発法人産業技術総合研究所)が推進する製造データとAIを活用した製造A/X(A-ITランスフォーメーション)「」の取り組みとも連動しており、製造現場で分散している設備、データや品質データを統合し、AI開

約1000社・約10000台の生産設備から、設備状態、加工工程、品質データ、周辺設備データを高頻度に収集し、約100TB規模の実運用データを整備する。これらのデータを匿名化・構造化・権利処理を施したうえで提供要件に基づきAI開発等に活用することを目指す。

CELOS Clubに搭載
『Condition Agent』

森精機 D M G

工作機械の予兆保全を標準機能へ

る。優れたビジョンシ
ステムを搭載し、アーム
先端での位置決め精度は
±0.5mmを実現してい
る。認識・補正処理の速度

DMG森精機では、
工作機械単体の性能向上
に加え、自動化、ソフトウ
エア、サービスを組み合
わせ、ユーザーの製造プ

(マシンニング・トランスフォーメーション)を推進している。その中で、機械のライフサイクル全体を通じた安定稼働と保全業務の高度化は重要なテーマだという。

このたび同社は、工作機械の保全サービス・生産性向上を支援するデジタルサービス「CELO

フェースERCOLINE X
with CELOS X搭載機
においては本サービスを
標準搭載しており、既に
2026年4月受注分より
適用されている。

近年、工程集約や自動
化の進展に伴い、設備停
止による生産影響は一層
大きくなっており、突発
的なトラブルの未然防止



が強く求められている。
また、保全業務が一部の

オペレーターに属人化している場合や、機械仕様の複雑化により保全対応可能な人材の確保が課題となる生産現場も見られる。そのため、同社では従来から工作機械の予兆保全サービス「WALCC ARE」を提供してきたが、診断対象および分析機能を拡張した「Condition AGEN

「Condition Agent」は、工作機械の主軸や送り軸に加え、ツールチェンジャ、パレットチェンジャなどの広範なコンポーネントを対象に診断を行い、経年変

化や異常の兆候を把握。工作機械の診断専用N Cプログラムを実行し、データをクラウド上で分析する。DMG森精機が、これまでに機械設計や製造を通じて蓄積してきたデータとAI技術を活用した分析により、異常の兆候を自動的に検知し、信頼性の高い診断を実現している。診断結果

的な保全が可能となり、突発的な機械トラブルによるダウンタイムの削減が期待できる。

さらに「Condition ion Agent」は、他社機を含む既設機であっても対象機種であれば専用キットによる追加搭載が可能となっている。これにより、保有設備の予兆保全を二元的に管理

の構築を目的としている。DMG森精機は産総研、グループ会社のWALCO、DMG MORI Digitalと連携し、高精度・高信頼加工を支える生産設備「データエコシステム」の構築と、製造フィジカルAIに資する基盤モデルの研究開発に取り組む。

「開発基盤を構築し、品質予測や加工条件最適化等への応用を進めるとともに、市場投入後の設備から継続的にデータを収集・学習・還元する仕組みを確立し、生産設備データエコシステムの実現を目指す」という。

また、本事業は段階的に社会実装を進める計画とされており、まず、設

各状態を把握できる。

また、特別な測定機器を必要とせず、現場での容易な操作により数分程度で診断が可能のため、日常的な設備状態の把握に活用できる。これにより、保全業務の属人化を抑制し診断結果に基づき計画保全を行うことで、従来よりも正確かつ効率

DMG森精機では設計寿命の長期化やキーコンポーネントの保証期間延長にも取り組んでおり、こうした取り組みとあわせて、機械のライフサイクル全体にわたる安定稼働の実現を目指す。同社ウェブサイトにて動画が公開されているので、ぜひアクセスを。

となつてゐる。一方で製造現場に蓄積されるデータは企業ごとに分断されており、企業横断で活用可能なAI開発基盤は十分に整備されていないのが現状だ。また、グローバルな視点から見れば、市場投入後の設備からデータを継続的に収集し研究開発や製品戦略に活

品質予測や消費電力予測などへの基盤モデルの転用を進める。さらに、AMR(自律走行搬送ロボット)や計測機を含む生産セル全体へのフィジカルAIの適用を検証し、製造現場全体の最適化を図り、高付加価値製造の実現につながっていくと期待も大きい。

